

ふるさと公園応援隊 かわらばん

第 127 号

(初刊：2011 年 11 月 6 日)

発行日：2022 年 05 月 10 日

発行元：ふるさと公園応援隊

編集責任者：深澤 満

キンラン咲きほこり・・・ (*^^)v

4月の定例作業日(4/26)、この日は、どんよりとした空模様で、ムシ〜としていましたが、ナント 22 人の参加でした。

林内班 13 名は、築山の北西角付近を中心に、刈り込みと伐採木の運び出しなどの作業を実施。

ゴミ拾い班 9 名は、前回と同じ東西通り - 東京狭山線 - サッカー場 - 湿地 - 霊園通り - 桜木神社通り - 第二駐車場 - 旧管理棟前というコースで実施。

すなわちコース記号は、イ - K - L - F - G - O - (0') - P' - a - a' - ロ - C - U - C - B - W - b' - b - g - A - d - N - K。

特記事項は、①とにかくキンランが例年になく出ていました。刈込の成果ですね。②湿地中心部は、やや湿り気がある程度でした。③キクイムシ対策で、新たに伐採した木の切り株にビニールがかぶせてありました。④ところざわ倶楽部・地球環境サークルが見学に来られたので、深澤が案内しました。



[4/26 集合写真]

まずは、ゴミ收拾班のフミリンさんからです。

『少し蒸したお天気でしたが、5月の爽やかな風、そして新緑の清々しさを楽しみながら散策気分でごみ拾い活動開始。

先月は造園業者の作業が進み、ゴミはさほど見当たらず、新しい散策道路の初歩きができました。そんなことで、この4月もきっとゴミは少ないと予想しました。

今日は総勢 22 名の参加者。そして、ゴミ拾い班は 9 名。常連に加えて、若い方が 5 名も参加で強力体制です。初参加の若い人には、以前は家庭ごみ・建設の廃材などはたくさんあったこと、笹藪も生い茂り林の中は入るどころではなく、犬でも連れてないとうっそうとしていて散策できる状況ではなかったことなど、その変わりようを話しました。

整備が進む公園を見ながら、へえ〜?と驚いていました。散策道の両側がきれいに刈り込まれたり、歩くのが楽しみなふかふかな小道ができたことは市民としてうれしく思っています。

到底、ボランティアの手ではできないことです。

休憩時に話したことは、「この公園のおすすめポイントが欲し

いね!」例えば、子供が生き物とふれあえる「ビオトープ」、風が通り抜け野草が楽しめる「林と散策道」、これは今後に期待できるかもです。湿地に生き物が住めるように水をためる。相当な費用が必要かもしれません。ですが、必ず所沢市の環境資産になります。

今日は、キンラン、ギンランがた〜くさん見つけられました!林を刈り込むと自然にこんな貴重な野草が出現するのですね。数年かかってもいい、ぜひ実現してほしいと思います。

ゴミは少なめでしたが、残念ながらやはり捨てる人はまだまだいます!!』



[4/26 ギンラン]



[4/26 キンラン]

次は、ゴミ收拾班の**水島さん**からです。

『ゴミ拾い班は9名、今日のゴミは先月に引き続き少量でした。良いことです。』

一軒家のまへの草むらにもゴミの入った袋は一つも見当たらず、初めての事です。

フラワー通りの藪の中に時おり咲いているキンランに目をとめながら狭山線に出ました。

コーヒーの空き缶、ペットボトル、弁当の箱や、ビニールなどを拾い集めて、サッカー場への坂を上がりました。

滞水地に着きましたが水はありません。

周りの風景を見ると、薄緑の中にハナミズキの鮮やかな白色が目飛び込んできます。

いよいよ新緑だと季節感が強く感じられこの雰囲気カルチャパークの醍醐味だと思いました。

9人ともゴミ袋に半分は拾ったでしょうか、分別も人手が多かったせい手際よく終わることが出来ました。

蒸し暑かったせいかかなり汗をかいていて、家に帰ると下着を全部着がえるほどでした。』



[4/26 キクイムシの切り株]



[4/26 ボーリング球—未回収]



[4/26 ゴミ集約]

メは、林内班の**三浦さん**からの報告です。

『この日の天気予報は最高気温 25 度、曇り時々晴れだが 12 時には降水確率 70 確と、不安定な陽気。』

何時ものように桜木神社通りの不法投棄常習地に先に立ち寄ると綺麗に片付けられていた。12 日の活動日には未だ奥に 1 袋だけあったがそれも無かった。どなたかが片付けてくれたようだが、以来投棄がないのは何よりの事。

到着すると、原っぱ広場では大勢の公園課職員が草刈り作業中、課長を先頭に現場や内勤職員を含め総動員状態。開園日が未だ明らかにされていないが、5 月のゴールデンウィークを目前にいよいよ開園に向けた準備作業かも知れない。

集合時間には男女 22 人とかなり多く集まった。民間企業から今回も個人参加で 6 人が加わってくれとても嬉しい限りであ

る。恒例の準備体操で身体をほぐし、集合写真、そして班編制。

希望毎に分かれ、ゴミ収集班 9 人、林内班 13 人の構成でそれぞれスタートとなった。

この日の林内班の作業は①広場の外周道路脇の草刈り、②林内の灌木類の伐採、③林内に落ちている枝類の撤去、④広範囲に散在している大口径の樹の玉切り、⑤灌木伐採後地上部に残る笹、竹、切り株の処理、⑥所定の集積地への運搬、及びパッカー車に積み込みし易いように向きを揃え、かつ所定の寸法に揃える事など切りが無いほど盛り沢山だ。

刈り払い機 3 台、チェーンソー 2 台を稼働し、残る人達は人力による作業に従事してもらう。林内作業にとって人工程、有効かつ大きな戦力となるのはいうまでもない事ながら、この日の 12 人の戦力はそれを遙かに凌駕するものがあり、山のように積み上げられた総量からしても納得の行く成果であったと思う。

「たかが人力、されど人力」の威力は凄いと、改めて感じ入ったこの日の作業だった。

新たに造成された散策路を除き、従来の主な園路沿いだけでキンラン、ギンランの花咲く株数が今年は格段に多くこの日だけで約 100 株近くは確認出来た。じっくり観察したら実数はさらに増えると思われる。下刈り払いの効果かもと考えるだけで嬉しい。

来年は、さらに頑張っ

に増やし、来園者に喜んで貰いたいものだ。』



[4/26 林内作業-その 1]



[4/26 林内作業-その 2]



[4/26 林内作業-その 3]

~~~~~

#### **4月の第二作業日(4/12)は、**

最高気温 28℃と夏日となりましたが、参加者 17 名。

林内作業(12名)とゴミ拾い(5名)を行いました。

ゴミ拾い班は、東西通り - 東京狭山線 - サッカー場 - 湿地 - 霊園通り - 桜木神社通り - 第二駐車場 - 林藍班は合流、というコースで実施。

すなわちコース記号は、イ - K-L-F-G-0-(0') - P' - a-a' - ロ - C-U-C-B-W-b' - b-g-A-d-N-M。

まずは、**三浦さん**からの報告です報告です。

『この季節にしては異常とも思える最高気温 27 度との天気予報。途中不法投棄現場へ寄る

と奥に一個だけ見えた。中央通りの坂道では造園業者によるナラ枯れの樹木の伐採作業中、工事看板によれば工期限は 6 月 20 日となっており、まだまだ続くのだろう。市の調査ではカルチャーパークだけで 80 本以上、市全体で 400 本近くのナラガレの処理を計画しているとの話もあるくらい、広く被害が及んでいる事が窺える。

時間に集まったのは 17 人、何時も第二作業日は少ないのだが、民間企業から個人参加 7 人が加わったのでかなり多い。準備体操、集合写真、そして班編制だ。

5 人がゴミ収集班、12 人が林内班に分かれてのスタート。

天気予報だと初夏を思わせる暑さになるとのことで、心配な点もあったが、幸い林内には爽やかな風も吹いており、それ程気にしなくて済んだ。

作業は、藪の灌木類の伐採、その後地上部に残る切り株や笹類の処理の通常作業だが、この日は立ち枯れの樹の伐採と玉切り、林内に残されていた重い丸太などの運搬が加わり、その運搬までとなると重労働になることが予想された。

しかし、この日は 12 人全員が男性、その中の 7 人は若者、残る 5 人が高齢者と珍しい構成。

相応しい戦力が期待されたところ、結果はその通りの作業運びになった。特に若い人達の作業能力とスピードは凄かった。何が凄いかと言えば、我々にとって持つことは勿論抱えて運ぶ

のさえ躊躇われ、諦めて放置していた大口径の重量物を難なく運ぶ様子が凄いのだ。こうした若者達のエネルギッシュな力のお陰で、長い間林内に置き去りにされたままの重量物の殆どが運び出すことが出来て、この間の課題が一気に片づいた。

「年寄りの冷や水」の現実を改めて思い知った一幕だった。

皆さん全員が重労働と感じられたと思うが、作業後、集積地に山のように積まれた丸太や藪枝の多さに疲労感があっても達成感もあったのではないのでしょうか。見渡せば木々の新芽も鮮やかな梢と灌木の新緑のバックグラウンドが眼に優しく安らぎさえ感ずる景色に変ったのを見て、皆さん本当にお疲れ様とお礼を申し上げたい気持ちで一杯でした。』



[4/12 集合写真]



[4/12 林内作業-その 1]



[4/12 林内作業-その 2]

ついで、**松郷のマサコサマ**からの報告です。

『補助的に始めた第二作業日だが、たくさんの人たちが集まった。市報の『翔びたつひろば』の呼びかけが功を奏して、個人でまた団体で、応援隊に参加してくれる人たちが出てきている。

今日は初めて参加の若手女性2人(団体で)、最近顔を出し始めた近くにお住まいのTさんと共にゴミ拾いグループに入った。隊長はカメラが得意のOさん。

木々の芽吹きの良い林の中を歩く。ルートは、フラワー通りからサッカー通りとの分岐点を右に下り、産廃裏通りに続く東通りとぶつかる所を左へ。狭山東京線からは途中でサッカー場方面に戻る。そして霊園通りへ。桜木神社通りはカルチャーパーク通りまで行き、第2駐車場を経て帰る。新人2人には隊長Oさんがカルチャーパークの自然やら何やら逐一説明してくれているようだった。今日はゴミは少なく散策には良い日和だったかもしれない。前回霊園通りの左の藪にリヤカー1杯のゴミが散らばり閉口したが、今回は殆ど無く、また桜木神社通りの民家の反対側の藪にもめばしいものは見当たらなかった。

そんな訳でゴミ拾いに追われることなく最後は第2駐車場まで、カルチャーパークのおおよそを新人の方々にも案内出来たようだった。途中サッカー場通りと桜木神社通りとの交差点のヤマブキの花は?と期待しながら

訪れたが、見事に見頃を迎えていて、私にとっては秘かな歓びだった。それは近頃珍しくなった、一重の大振りのヤマブキの株なのだ。本当に、桜の花もそうだが、ある季節のあるいつか時の見ものなのである。

第2駐車場を横切る時は、夏の暑い日、とうとうここまで押し寄せて来たかと背の高いオオブタクサを抜いたことを思い出した。綺麗に整地され砂利も敷かれたので、まあまあこれでオオブタクサの侵入をしばし食い止められるかもしれない。

ゴミの分別を済ませ、林内作業の方へ行った。そろそろ作業を終えるころだったが、団体で参加した若手の男性も数人いて、大量の丸太や枝が道の際に積まれていた。カルチャーパーク応援隊は、時に少人数でもこつこつと倦まず弛まず活動を続けて来たが、皆一様に体力の衰えも否めない。これからどんな風に継続したりメンバーを広げたり出来ていけるだろうか…。』



[4/12 ゴミを探しながら…]



[4/12 ゴミ集約]

~~~~~  
4/12、ミッチャンは都合により参加できませんでしたが、第二作業日としてはかなりの方々に参加していただき、ありがたい次第です。

さらに今月は、5月号の「とびたつ広場」を見ての、新しい参加者も予定されています。やはり、日曜日の設定も今後増やしてゆく必要があるようです。

冒頭にも書きましたが、4/26には、「ところざわ倶楽部」のサークルから、見学者が訪れました。また、「ところざわ倶楽部」のHPに「かわらばん」を掲載していただけることになりました。さらに、5月下旬から6月上旬の某日には「さんさん会」の取材も予定されています。

なお、公園課への要望として以下のご意見が届いておりますので紹介いたします。

「新しい散策路だけでなく、中央通り(フラワー通り)にも樹木チップを敷いてくれたお陰で利用者には好評である。膝への負担も少なく、また景観が著しく向上したと喜んでいましたが、所々車両の轍で大きく窪んで水が溜まりどろんこ状態、僅か両端しか通れない、折角の樹木チップの径が台無しになっている。については出来るだけ早期の修復をお願いしたい」

(ミッチャン記)

5月の作業予定

定例作業日:5月31日(火) 第二作業日:5月15日(日)

作業時間:9:30~11:30

作業内容:ごみ拾い・林内作業

*持ち物:手袋、タオル、雨具、飲み物、

念のため、保険証・お薬手帳など

*荒天など天候不順の場合は、事前に中止連絡しますが、
微妙な場合現地にて判断します。

年間作業予定日

5/12(木)*、5/15(日)**、 5/31(火:定例)、6/14(火) 6/28(火:定例)、7/12(火)、7/26(火:定例)、

8月は現場作業を休止します。 8/30(火) 応援隊懇談会を実施します***

9/13(火)、9/27(火:定例)、10/11(火)、10/25(火:定例)、11/10(木)、11/29(火:定例)、

12/13(火)、12/20(火) 応援隊懇談会を実施します*** 1/12(木)、1/31(火:定例)、

2/14(火)、2/28(火:定例)、3/14(火)、3/28(火:定例)、

3/未定: 応援隊総会的懇談会

* 臨時作業日(林内特定作業のみ、有志)。

** 初めての日曜作業を踏まえ、以降の日曜作業設定を検討する。

*** 懇談会実施日は、現地作業は行いません。

新型コロナ発生時の対応策

- ① 毎回参加者名簿(連絡先電話番号入り)を作成し、代表が保管する。
- ② 次の場合その都度、代表へ連絡する。(発信元は伏せて参加者に知らせる)
イ. 症状があり、医師から検査を指示された場合。
ロ. 検査を受けた時。
ハ. 検査結果と医師・保健所の指示
- ③ 陽性者が出た場合、求められれば、参加者名簿を保健所・公園課に提出します。

新型コロナの予防措置として、 以下を基本とします。

- ・ 間隔をとっての行動。
(体操・作業)
- ・ マスク着用:ただし、息苦しくなったら、他から距離をとって外し、深呼吸。
- ・ 作業間隔の短縮・水分補給。
- ・ 使い捨て手袋または終了直後に洗える手袋など使用(特にゴミ拾い)。
なお、石鹸・消毒用アルコールは準備しています。
- ・ 当面定例作業日の食事会の休止。

